

沿革・組織

- 【創設】平成27年4月1日
- 【本部所在地】大阪府茨木市 彩都ライフサイエンスパーク
- 【主な組織】理事長、理事、監事（非常勤2名）
- 【職員数(常勤)】117人
- 【平成27年度予算】4,051百万円

目的

- 医薬品等及び生物資源の開発に資することとなる共通的な研究、民間等において行われる研究及び開発の振興等の業務を行うことにより、医薬品技術等の向上のための基盤の整備を図り、もって、国民の保健の向上を図る。
- 国民の健康の保持及び増進に関する調査及び研究並びに国民の栄養その他国民の食生活に関する調査及び研究等を行うことにより、公衆衛生の向上及び増進を図る。

業務内容

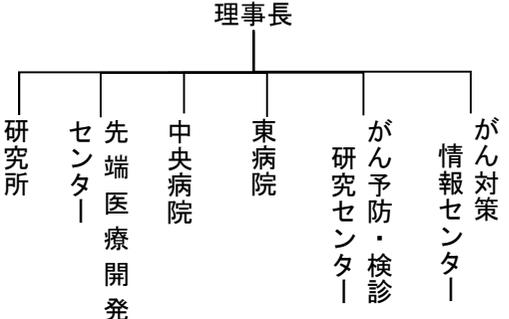
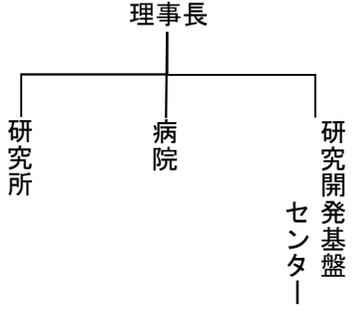
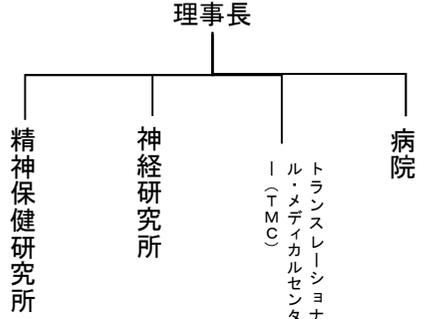
- ① 医薬品等の開発に資する共通的技術の開発及び創薬支援
 - ② 研究に必要な生物資源の研究開発及び供給
 - ③ 希少疾病用医薬品等の開発振興
 - ④ 生活習慣病予防のための運動と食事の併用効果の研究、日本人の食生活の多様化と健康への影響に関する栄養疫学的研究
 - ⑤ 国民健康・栄養調査の集計業務
 - ⑥ 特別用途食品等の表示許可等に係る試験業務
- 旧 基盤研
- 旧 健栄研

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所の独自の取り組み例

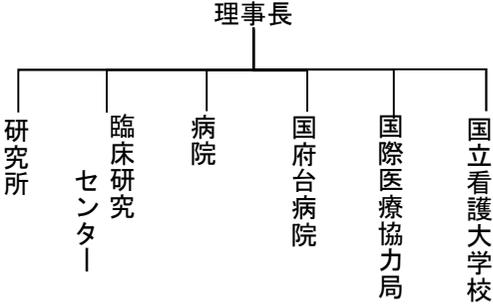
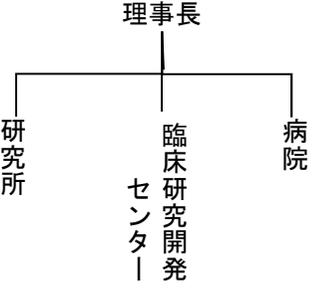
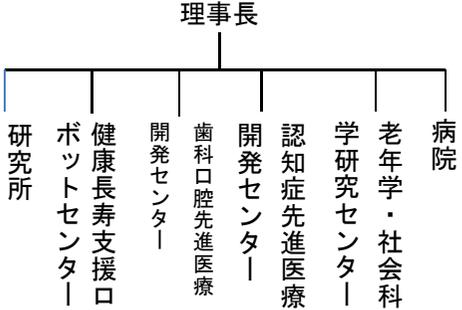
業務内容	取り組み例
医薬品等の開発に資する共通的技术の開発及び創薬支援	<ul style="list-style-type: none">・ 大規模トキシコゲノミクスデータベースを構築し、医薬品メーカーが毒性スクリーニング等に活用
研究に必要な生物資源の研究開発及び供給	<ul style="list-style-type: none">・ 難病研究資源バンクにおいて、厳密に品質管理された試料を研究者に提供・ 霊長類医科学研究センターにおいて、実験用サル類の品質管理、供給、研究開発・ 薬用植物資源研究センターにおいて、薬用植物の栽培、種の保存
希少疾病用医薬品等の開発振興	<ul style="list-style-type: none">・ 患者数が極めて少ない疾患に対する医薬品等の開発に必要な支援
生活習慣病予防のための運動と食事の併用効果の研究、日本人の食生活の多様化と健康への影響に関する栄養疫学的研究	<ul style="list-style-type: none">・ ヒューマンカロリーメーターなどを用いて、厚生労働省が5年ごとに改訂している「日本人の食事摂取規準」における「推定エネルギー必要量」の策定に資する調査研究
国民健康・栄養調査の集計業務	<ul style="list-style-type: none">・ 厚生労働省が昭和22年から開始している健康・栄養に関する調査の支援
特別用途食品等の表示許可等に係る試験業務	<ul style="list-style-type: none">・ 特別用途食品等の食品の分析業務及び分析法の構築

国立高度専門医療研究センターの概要

参考資料 2

法人名	国立研究開発法人国立がん研究センター (National Cancer Center)	国立研究開発法人国立循環器病研究センター (National Cerebral and Cardiovascular Center)	国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター (National Center of Neurology and Psychiatry)
理事長	堀田 知光	橋本 信夫	樋口 輝彦
所在地	①中央病院：東京都中央区築地 5-1-1 ②東病院：千葉県柏市柏の葉 6-5-1	大阪府吹田市藤白台 5-7-1	東京都小平市小川東町 4-1-1
組織 (概要)			
役員数	理事：5名以内、 監事：2名	理事：3名以内、 監事：2名	理事：4名以内、 監事：2名
常勤役員数 (注1)	1, 806名	1, 176名	729名
事業規模 (注2)	56, 652百万円	29, 405百万円	14, 598百万円
病床数	①中央病院：600床 ②東病院：425床	612床	474床
事業内容	我が国のがん対策の中核的機関として、がんその他の悪性新生物に関し、研究・開発、医療提供、医療従事者の研修、情報発信、政策提言等を行う。	我が国における脳卒中、心臓病等の循環器病対策の中核的機関として、循環器病に関し、研究・開発、医療提供、医療従事者の研修、情報発信、政策提言等を行う。	我が国の精神・神経疾患対策の中核的機関として、精神、神経、筋疾患及び知的障害その他の発達障害に関し、研究・開発、医療提供、医療従事者の研修、情報発信、政策提言等を行う。

注1) 平成27年4月1日現在の休職者を除いた現員数 注2) 年度計画に記載の経常費用額(平成27年度)

法人名	国立研究開発法人国立国際医療研究センター (National Center for Global Health and Medicine)	国立研究開発法人国立成育医療研究センター (National Center for Child Health and Development)	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター (National Center for Geriatrics and Gerontology)
理事長	春日 雅人	五十嵐 隆	鳥羽 研二
所在地	①病院：東京都新宿区戸山1-21-1 ②国府台病院：千葉県市川市国府台1-7-1	東京都世田谷区大蔵2-10-1	愛知県大府市森岡町7-430
組織 (概要)			
役員数	理事：6名以内、 監事：2名	理事：3名以内、 監事：2名	理事：3名以内、 監事：2名
常勤役員数 (注1)	1,862名	1,073名	545名
事業規模 (注2)	40,786百万円	24,795百万円	9,375百万円
病床数	①病院：781床 ②国府台病院：572床	490床	383床
事業内容	我が国の国際保健医療協力の中核的機関として、感染症等国際的な調査研究が必要な疾病に関し、研究・開発、医療提供、医療従事者の研修、情報発信、政策提言等を行う。	我が国の成育医療の中核的機関として、小児医療、母性医療、父性医療及び関連・境界領域を包括する成育医療に関し、研究・開発、医療提供、医療従事者の研修、情報発信、政策提言等を行う。	我が国の長寿医療の中核的機関として、加齢に伴う疾患に関し、研究・開発、医療提供、医療従事者の研修、情報発信、政策提言等を行う。

注1) 平成27年4月1日現在の休職者を除いた現員数 注2) 年度計画に記載の経常費用額(平成27年度)